令和8年10月6日
生　活　文　化　局
福　　祉　　局

「第 42 回国民文化祭」及び「第 27 回全国障害者芸術・文化祭」の開催概要が公表されました
～統一名称は「Edo東京文化祭2027」に決定～

令和9年度に東京都で開催する「第 42 回国民文化祭」及び「第 27 回全国障害者芸術・文化祭」について、主催の文化庁、厚生労働省が基本構想を策定・公表しました。

これにより、大会の統一名称、会期等が決定しましたので、お知らせします。

【基本構想の主な内容】

1　統一名称（「第 42 回国民文化祭」と「第 27 回全国障害者芸術・文化祭」をあわせた名称）

Edo東京文化祭2027　（えどとうきょうぶんかさい　にせんにじゅうなな）

2　会　期

令和9年9月20日（月曜日・祝日）から12月31日（金曜日）までの103日間

3　シンボルマーク・ロゴマーク

第1回国民文化祭（東京開催）においてデザイナーの福田繁雄氏が制作したシンボルマークを、Edo東京文化祭2027のロゴマークとして使用



（シンボルマーク　色指定 DIC190 又は白黒）

4　主催者　　文化庁、厚生労働省

5　共催者　　東京都

6　基本方針

① 国民が主役という原点の再確認と新しいモデルの創造
② 東京の多彩な文化を通じた地域の文化的魅力の再発見
③ 誰もが文化芸術活動に参加し、互いに支え合う共生社会の実現
④ 人々のウェルビーイング実現への貢献
⑤ 多様で多彩な文化事業との連携による文化活動全般の振興

※ 基本構想全文は別添資料1を御参照ください。
※ 特設サイトが本日から公開されております。
特設サイト URL：https://www.edo-bunkasai2027.metro.tokyo.lg.jp

【Edo東京文化祭2027の概要】

国民文化祭及び全国障害者芸術・文化祭では、毎年、全国から出演者が参加するオーケストラ、かるたなど各芸術分野における全国大会や、障害のある方の美術作品の発表等に加えて、地域の特色を生かした多彩な催しが行われています。

Edo東京文化祭2027において、都は文化庁及び厚生労働省と連携・協力しながら、文化事業及び障害者の芸術文化活動支援事業を実施するなど、多くの都民が芸術文化の魅力を実感できる文化祭の実現に向け、取り組んでまいります。

国民文化祭は、昭和61年度の第1回以来、41年ぶり2回目の東京開催、全国障害者芸術・文化祭は、平成15年度の第3回以来、24年ぶり2回目の東京開催です。

＜参考資料＞

別添資料1：第 42 回国民文化祭 第 27 回全国障害者芸術・文化祭 基本構想
別添資料2：文化庁プレス発表 「令和9年度第 42 回国民文化祭の基本構想を公表します」
別添資料3：厚生労働省プレス発表 「令和9年度第 27 回全国障害者芸術・文化祭の基本構想を公表します」

【問合せ先】

（第 42 回国民文化祭に関すること）
生活文化局 文化振興部 文化事業課 電話 03-5000-8022
（第 27 回全国障害者芸術・文化祭に関すること）
福祉局 障害者施策推進部 企画課 電話 03-5320-4147